

「富士山について知りたい・学びたい」

富士山世界文化遺産出前講座



講座の特徴

- 世界文化遺産「富士山」について、写真や図表を使ったスライドでわかりやすく説明します。
- 入門編から専門講座まで、幅広いメニューを御用意しました。
(内容については、対象者や講座のねらいに合わせますので、お気軽に御相談ください)
- 講師は世界遺産センターの教育普及スタッフや研究員が務めます。
- 県内どこへでも出張いたします。講師料・旅費等の費用は無料です。
(県外の場合は、旅費の負担をお願いする場合があります。)



目次

○シラバス

< 総論 >

富士山入門1~2

< 各論 >

文化:芸術(美術) 3~4

史学:歴史(信仰) 5~6

文化:文学6

○対象・申込方法・お問い合わせ7

○申込用紙

<p>担 当</p>	<p>植野 秀樹 主幹 ・ 白鳥 稔 主査</p> <p>世界遺産に登録されたことは知っているけど、詳しいことはよくわからない。子どもたちに教えてほしい。など・・・</p> <p>ここに載っている講座はあくまでも一例です。たくさんのお子様や県民の方々に、世界文化遺産である富士山に興味・関心をもってもらうことが目的です。</p> <p>講座時間や講座内容など、対象となる児童・生徒の実状に応じて対応いたします。「総合的な学習の時間」の地域研究や環境学習、課外活動の一コマとしてどうですか。一般の講座や研修への出講も行います。お気軽にご相談ください。</p>	 
<p>区 分</p>	<p>富士山入門（基礎～中級）</p>	
<p>目 的</p>	<p>富士山についての興味や、世界文化遺産「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」についての興味・関心を育成し、発展的な学びのきっかけとする。</p>	
<p>必要機材</p>	<p>パソコン(パワーポイント付きのもの)、プロジェクター、ケーブル(VGA・HDMI いずれでも可) スクリーン 等</p>	

1. ふじさんってどんな山？ (クイズ形式)

- (1) 対 象
 - ・小学校
- (2) 講義時間
 - ・1授業時間(～45分)
- (3) 内 容
 - ・写真を見ながら、クイズやお話を通して富士山の自然、植物、動物などを楽しく学習します。

2. ふじさんってどんな山？ (実習形式)

- (1) 対 象
 - ・小学校
- (2) 講義時間
 - ・1授業時間(～45分)
- (3) 内 容
 - 富士山を描いたり、クイズやお話を通して富士山の成り立ちなどを楽しく学習します。

3. 世界遺産の富士山を学ぼう

- (1) 対 象
 - ・小学校 高学年、中学校、高校、一般
- (2) 講義時間
 - ・1～2授業時間(45～100分)
- (3) 内 容
 - ・世界遺産とは何か、富士山の世界遺産としての価値とは、世界遺産「富士山」の課題等について、講義やグループワークに取り組みながら学習します。

4. 富士山の歴史を学ぼう

(1) 対 象

・小学校 高学年、中学校、高校、一般

(2) 講義時間

・1～2授業時間(45～100分)

(3) 内 容

・数十万年に及ぶ火山としての富士山の成り立ちや、噴火という自然現象に端を発する富士山信仰、富士登山の歴史を、講義やグループワークに取り組みながら学習します。

5. 富士山の自然と世界文化遺産

(1) 対 象

・小学校 高学年、中学校、高校、一般

(2) 講義時間

・1～2授業時間(45～100分)

(3) 内 容

・なぜ富士山は自然遺産ではなく文化遺産なのか、富士山の自然と「世界文化遺産」とのつながりに ついて、講義やグループワークに取り組みながら学習します。

<p>担 当</p>	<p>松 島 仁 教 授</p> <p>中世から近世にかけての日本美術史・文化史が専門で、政治と文化の相関関係について研究しています。なかでも徳川将軍と狩野探幽(1602～74)以下の狩野派絵画について関心をもっています。目下の研究テーマは、徳川将軍が肖像画や縁起絵、源氏物語絵、歌仙絵、歌意図、洛中洛外図、富士山図といった伝統的な絵画主題を自己本位に読み替えることにより、いかに文化的な正統性を獲得し、天皇をいただく王朝世界さらに中華世界の文化伝統に対峙しようとしたか——徳川将軍の文化装置としての視覚イメージです。</p> <p>静岡県富士山世界遺産センターでは、日本人の心性や美意識を歴史的に映し出してきた“日本の肖像”、さらに日本という共同体を象徴的に可視化／記号化するアイコンとして富士山を位置づけ、歴史的にそれがいかに表象されてきたかについて研究していきます。</p> <p>また海外と日本をつなぐ“芸術の源泉”としての富士山について、これまで知られてきた19世紀ジャポニスムへの浮世絵版画の影響だけでなく、17～18世紀シノワズリ(東洋趣味)を彩った富士山デザインの美術・工芸作品に対する調査を進めつつ検証します。</p>
<p>分 野</p>	<p>・ 文化・芸術(美術)</p>
<p>目 的</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 富士山絵画の歴史を学びながら、心の中かの富士山を絵に表し、富士山への想いを伝える。 2. 豊富な画像とともに古代から近世、近代にいたる富士山イメージの歴史をたどり、“芸術の源泉”としての富士山の意義を考える。 3. 古代から近世に描かれた富士山絵画の歴史を和と漢からなる日本文化の二重構造に位置づけたうえ、その“芸術の源泉”としての文化史的意義について考える。 4. 徳川将軍と富士山をめぐる政治的・文化的関係について、富士山絵画や関連史料をひもときつつ考える。 5. 日本を象徴する“かたち”として広く海外に知られる富士山が、いかに海外の視覚文化に影響を与えてきたかについて古代・中世～近現代の歴史的パースペクティブのなかで考える。
<p>必要機材</p>	<p>パソコン(パワーポイント付きのもの)、プロジェクター、ケーブル(VGA・HDMI いずれでも可) スクリーン 等</p>



1. ふじさんを描いてみよう!

(1) 対 象

・小学校、中学校

(2) 講義時間

・1～2授業時間(45～100分)

(3) 内 容

・古来、富士山は絵画や写真、工芸のモチーフとなり、さまざまなカタチをとり表現されてきました。日本人にとって富士山こそは、描き手や作り手のインスピレーションをかきたてる魅力あふれる“カタチ”でもありました。講座ではまず絵画や工芸など富士山をめぐるイメージのいろいろを鮮やかな画像とともに紹介したあと、(写生ではない)自由な発想により、それぞれの富士山を描き、それぞれの富士山への想いを伝えていただきます。また受講者のニーズに応じ、塗り絵に替えることも可能です。

・画用紙(受講者分)、クレヨンや絵具などの画材 の御用意をお願いします。

2. 富士山のかたち、いろいろ

(1) 対 象

・中学校、高校、一般

(2) 講義時間

・1～2授業時間(50～90分程度、3～15回など連続講座形式も可)

(3) 内 容

・みなさんは毎日どこかで富士山を見ているのではないのでしょうか？ 富士山が厚い雲に覆われる日さえも——。企業や官公庁のロゴマーク、キャラクターグッズ、T シャツのデザイン、富士山の形をしたお菓子などなど、私たちのまわりには富士山をめぐるイメージが氾濫しています。

講座では日本人の心性や美意識を歴史的に映し出してきた“日本の肖像”、さらに日本という共同体を象徴的に可視化／記号化するアイコンとして富士山を位置づけたうえ、歴史的にそれがいかに表象されてきたかについて、絵画や写真、工芸など豊富な画像とともに、受講される方の年齢層に応じわかりやすく解説していきます。皆さんが今日にしているフジサン・デザイン、その長い歴史をひもといていきます。

3. 日本の美と心 — 富士山

(1) 対 象

・一般(大学～)

(2) 講義時間

・1～2授業時間(60～90分程度、3～15回など連続講座形式やゼミ形式併用可)

(3) 内 容

・「信仰の対象」「芸術の源泉」として古来人々を魅了しつづけてきた世界遺産富士山。それは日本人の心性や美意識を歴史的に映し出してきた“日本の肖像”であると同時に、日本という共同体を象徴的に可視化するアイコンでもありました。

本講座は、日本文化の基層をなす和(ヤマト)と漢(カラ)の二重構造を軸に日本絵画史を通史として把握します。そのうえで富士山をモチーフとした絵画や工芸の歴史をたどり、富士山に象徴された日本人の精神史を視覚イメージの側面から検証していきます。

4. 富士山と徳川将軍

(1) 対 象

・一般(大学～)

(2) 講義時間

・1～2授業時間(60～90分程度、3～15回など連続講座形式やゼミ形式併用可)

(3) 内 容

・富士山と徳川将軍をめぐる政治的・文化的な関係に焦点をあてる本講座では、まず徳川将軍のもうひとつの戦い——文化戦略について御用絵師 狩野探幽(1602-74)の絵画世界をひもといていきます。そして富士山が徳川将軍を象徴する存在として位置づけられ、富士山をめぐる視覚イメージが将軍権力を正当化するための文化装置として機能していった過程を、探幽による富士山図のなかを確認します。そのうえ

ボックス・トクガローナ
で“徳川の平和”のなか生み出された多様な富士山絵画について、豊富な画像とともに解説します。

5. 海の外からみた富士山

(1) 対 象

・一般(大学～)

(2) 講義時間

・1～2授業時間(60～90分程度、3～15回など連続講座形式やゼミ形式併用可)

(3) 内 容

・“芸術の源泉”として海外にまで強い影響を及ぼした富士山。

本講座では、浮世絵や工芸品、産業デザインをはじめとする富士山をめぐるイメージがいかに海外の視覚文化に影響してきたか、さらに日本と海外をつなぐ文化的なツールとしていかに富士山が機能してきたかについて、豊富な画像とともに解説していきます。

<p>担 当</p>	<p>大 高 康 正 准教授</p> <p>専門は日本中世史、社会史です。多くの人々を魅了してやまなかった寺社参詣、聖地巡礼の世界を研究しています。古文書・古記録や絵画資料、民俗資料などを通して、信仰の対象としての富士山の歴史を広く、深く紹介します。</p> 
<p>分 野</p>	<p>・ 歴 史 (信 仰)</p>
<p>目 的</p>	<p>1. 昔の人々が富士登山する際、どんなルートで、どこに立ち寄り、富士山を目指していたのか、室町時代の宗教画をもとにして学習する。そこから当時の人々が富士山に対して抱いていた思いについて、考える機会とする。</p> <p>2. 昔の人々が富士登山する際、どんなルートで、どこに立ち寄り、富士山を目指していたのか、江戸時代の案内図をもとにして学習する。そこから当時の人々が富士山に対して抱いていた思いについて、考える機会とする。</p> <p>3. 世界文化遺産富士山の「信仰の対象と芸術の源泉」というテーマのひとつ信仰の対象としての富士山について、その歴史を知ること学ぶ機会とする。</p>
<p>必要機材</p>	<p>パソコン(パワーポイント付きのもの)、プロジェクター、ケーブル(VGA・HDMI いずれでも可) スクリーン、絵画のレプリカを掲示するための黒板 等</p>

1. 富士山の参詣曼荼羅(さんけいまんだら)の絵解き(えとき)

- (1) 対 象
 - ・小学校 高学年、中学校、高校、一般
- (2) 講義時間
 - ・1授業時間(～50分)
- (3) 内 容
 - ・中世、室町時代の人々の富士登山について、富士山本宮浅間大社所蔵の宗教画「富士曼荼羅図(ふじまんだらず)」に描かれている各場面を絵解き解説することで、当時の人々の富士登山について追体験する。

2. 江戸時代の富士登山

- (1) 対 象
 - ・小学校 高学年、中学校、高校、一般
- (2) 講義時間
 - ・1授業時間(～50分)
- (3) 内 容
 - ・近世、江戸時代の人々の富士登山について、富士山かぐや姫ミュージアム(富士市立博物館)所蔵の登山案内図「富士山禅定図」(ふじさんぜんじょうず)に描かれている登山道や、立ち寄り先などを解説することで、当時の人々の富士登山について追体験する。

3. 富士山の歴史を学ぶ

- (1) 対 象
 - ・高校、一般
- (2) 講義時間
 - ・1授業時間(～50分)

(3) 内容

・富士山に関する歴史について学ぶ講義形式の授業。内容については、富士山信仰に関する講義が中心となるが、受講者の希望によって地域性や時代を考慮した内容に適宜組みかえることも可能。

【講義内容の例】

「富士山の縁起とかぐや姫」、「富士山の山岳修行と修験道」、「富士山の各登山口と登山道」、「富士講の流行と富士塚」など。

富士山世界文化遺産出前講座シラバス

<p>担 当</p>	<p style="text-align: center;">田 代 一 葉 准教授</p> <p>専門は、日本の古典文学で、特に江戸時代の和歌や俳諧、古典学について勉強をしています。</p> <p>富士山を中心とした駿河国の歌枕について、詠みぶりの時代的な変遷をたどるほか、紀行文や小説類にも目配りをしつつ、言葉の側から「芸術の源泉」としての富士山の魅力を追求していきたいと思っております。</p> 
<p>分 野</p>	<p>・ 文 学</p>
<p>目 的</p>	<p>1. いつも仰ぎ見る富士山のすばらしさを、俳句という短い詩にすることで再発見し、一層の親しみを持たせる。</p> <p>2. いにしえから繰り返し讃えられてきた富士山について、古典文学を通して知ることで、「芸術の源泉」としての一面を理解する。</p>
<p>必要機材</p>	<p>特になし（印刷物で対応します）</p>

1. 富士山をほめよう

(1) 対 象

・小学校

(2) 講義時間

・1授業時間(～50分)

(3) 内 容

富士山の俳句を作る グループで合評

- 1 俳句の基礎 2 名句鑑賞 3 富士山の良いところを書き出してみよう(ワークシート)
 4 「5・7・5」にまとめよう(ワークシート) 5 グループでの合評 6 富士山のよさとは(討議)

2. 古典文学と富士山

(1) 対 象

・中学校、高校、一般

(2) 講義時間

・1～2授業時間(60～90分程度)

(3) 内 容

- 1 和歌と富士山① 山部赤人歌は「田子の浦ゆ」か「田子の浦に」か
 2 和歌と富士山② 恋の歌枕の系譜
 3 物語と富士山 『竹取物語』、『伊勢物語』など
 4 江戸文学と富士山 芭蕉の句、地誌、紀行文など

○対象と活用方法

対象		活用方法(例)
学 校	小・中学校 高等学校 大学 各種学校	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的学習(富士山学習、地域研究、環境学習 等) ・課外活動(部活動、校外学習 等) (朝霧野外活動センター等、外部施設へも出張します。) ・各種研修(教職員に対する研修も承ります。) ※ 事前指導、アクティブラーニングにも対応します。
一 般	各種団体 公民館など	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センターや公民館で行われる講座への出講 ・各種イベントへの出展、社員研修・教養講座など

○申込方法

申 込 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・申込用紙に必要事項を御記入の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい。 ・シラバスに掲載した講座は一例です。講座内容について御要望がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。
F A X の 場 合	0544-23-6800
メー ル の 場 合	mtfuji-whc@pref.shizuoka.lg.jp

○お問い合わせ

静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課 教育普及班

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12

電話番号 0544-21-3776 FAX 0544-23-6800(担当 : 植野・白鳥)

